

御署名願



露西亞國外務大臣勲一等アレキサンドル、  
イヌボルススキー叙勲ノ件  
右謹テ裁可ヲ仰ク

明治四十年八月二十六日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望印

内閣

御署名願

御署名願





めくれず

裏面あり

賞勳局上申第二七六號 内閣官報 第三の三番

八月廿六日裁可

明治四十年八月廿六日 旨



内閣總理大臣 望 賞勳局總裁



外務大臣上奏露西亞國外務大臣勳一等ア  
レキサンドルイヌボルスキ一敘勳儀調査スルニ  
同人ハ今般聖彼得堡ニ於テ締結シタル日露  
協約及滿洲ニ於ケル日露鐵道接續業務ニ関  
スル假條約追加條款附屬議定書並ニ目下  
御批准奏議手續中ノ日露通商航海及漁業兩  
條約等協定ニ関シ終始盡力シ其功甚カラス依  
テ右功績ヲ御表彰被遊外務大臣上奏ノ通  
此際同人ハ旭日桐花大綬章加授被仰出可  
然哉此段允裁ヲ仰ク

内閣



本件御裁  
御通知  
被下度

然也所被了數の旨

所察四人旬日甚荷大儀身苦誠哉定由包  
此抄出職の旨欺此被調平察大明十一年

無形抄接取の懸の然若増少の難名學の以取  
難劣前被難中一日懸調極落海及海難に  
以の最若若調若難取至極海以物西調。四下  
難也及極定。若の四懸難調極難。難難。懸  
匠人。食裁調裁難調。若の難若の若の四懸  
ヲホホシテ。人。以若。以。一。我。製。海。置。何。以。以。  
平。察。大明。十。一年。懸。西。門。懸。平。察。大明。懸。門。抄。レ

平懸難裁取 了 難難而難裁

目十 八 抄四 時

川六火 八月廿六日



裁可一若裁裁在包  
裁可一若裁裁在包

裁可一若裁裁在包

裁可一若裁裁在包

裁可一若裁裁在包

裁可一若裁裁在包

裁可一若裁裁在包

裁可一若裁裁在包

裁可一若裁裁在包

本件御裁可一先以于横田書記官一電話ヲ以テ  
御通知尋テ御裁可書ヲ同人方一御送附  
被下度希上作也



八五十六日



露國外務大臣

旭日桐花大綬章

勳一等アレキサンドル、イヌボルスキー

右ハ今般聖彼得堡ニ於テ締結シタル日露協約及  
滿洲ニ於ケル日露鐵道接續業務ニ關スル仮條約  
追加條款附屬議定書並ニ目下御批准奏請中  
ノ日露通商航海及漁業兩條約等協定ニ關シ終  
始盡力シ其功勳カラナルヲ以テ右功績ヲ御表彰  
遊此際特ニ頭書ノ通敎勳状御出候様仕度  
此段謹テ奏ス

外務省

明治四十年八月二十六日

外務大臣子爵林

董





一の九の號

貴國外務省より送付の事アト申上り候間、ハイスボ  
スキ一叙致し候別紙一通と奉致候事向  
玉より然らば計方之度、此取申上  
也

明治三十四年四月八日付

外務省 林 董

内務省 林 董

外務省